



## 2025年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年9月5日

上場会社名 株式会社ソフトウェア・サービス 上場取引所 東  
コード番号 3733 URL <https://www.softs.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 宮崎 勝  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部次長 (氏名) 正田 就康 TEL 06-6350-7222  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年10月期第3四半期の連結業績(2024年11月1日～2025年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第3四半期	28,744	△1.6	5,852	△3.9	5,909	△3.8	4,112	△3.5
2024年10月期第3四半期	29,199	16.3	6,093	24.6	6,146	24.1	4,262	24.3

(注) 包括利益 2025年10月期第3四半期 4,119百万円(△4.3%) 2024年10月期第3四半期 4,303百万円(24.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第3四半期	785.73	—
2024年10月期第3四半期	815.08	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第3四半期	46,526	39,866	85.7
2024年10月期	44,893	36,431	81.2

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 39,866百万円 2024年10月期 36,431百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	0.00	—	140.00	140.00
2025年10月期	—	0.00	—	—	—
2025年10月期(予想)	—	—	—	150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年10月期の連結業績予想(2024年11月1日～2025年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,600	8.3	8,246	13.3	8,310	13.3	5,759	8.1	1,101.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年10月期3Q	5,488,000株	2024年10月期	5,488,000株
2025年10月期3Q	252,915株	2024年10月期	257,090株
2025年10月期3Q	5,233,487株	2024年10月期3Q	5,229,732株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいており、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. その他	8
(1) ハードウェア仕入実績	8
(2) 受注実績	8
(3) 販売実績	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しに支えられ、全体として緩やかな回復を続けております。一方で、物価は依然として上昇が続いており、為替や資源価格の変動、海外経済の減速懸念など先行きは不透明となっております。

医療機関においては、高齢者人口の増加と人口減少への対応が引き続き求められる中、質の高い効率的な医療・介護提供体制の構築が進められております。

医療・介護の担い手の確保や医療従事者の負担軽減、働き方改革の実現が重要な課題とされており、行政主導による「全国医療情報プラットフォームの整備」や「電子カルテ情報の標準化」、「診療報酬改定DX（デジタルトランスフォーメーション）」が推進されております。なかでも、オンライン資格確認の原則義務化の下、「電子処方箋の普及」や「電子カルテ情報共有サービスのモデル事業・実証」等の整備が段階的に進められております。一方で、病院経営を取り巻く環境は、医療従事者の賃上げや物価上昇の影響によるコスト負担が続いており、経営の一層の効率化が求められております。

このような環境のもと、医療情報システムの重要性は一層高まっており、今後もその普及拡大が見込まれております。また、既に医療情報システムを導入している医療機関等におけるリプレイス需要も活発化しており、引き続き市場競争の激化が予想されております。

当社グループにおきましては、電子カルテシステムをはじめとする医療情報システムの開発・販売・導入・保守を中心に事業を展開し、顧客満足度の向上に努めてまいりました。本社、東京支社および各ブランチを活用し、各地域における営業・保守体制の強化を進めております。

このような状況の中、前年同期と比較して減収減益となっておりますが、計画通りの推移となっております。DX関連システムを中心に、既存ユーザーからのニーズや問い合わせは引き続きあるものの、病院経営の悪化により導入を延期する動きも一部の医療機関で見られております。

こうした中、既存ユーザーへの深耕営業を強化するとともに、医療DXの進展を見据えた製品・サービスの開発・提供に注力し、持続的な成長基盤の構築に努めてまいります。

この結果、売上高は28,744百万円（前年同期比1.6%減）、利益面におきましては営業利益5,852百万円（同3.9%減）、経常利益5,909百万円（同3.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,112百万円（同3.5%減）となりました。

なお、セグメントの業績につきましては、当社グループは医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産・負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,632百万円増加し、46,526百万円となりました。主な要因は、現金及び預金1,065百万円の増加、売掛金854百万円の減少、有価証券1,000百万円の増加、棚卸資産761百万円の増加及び有形固定資産437百万円の減少によるものであります。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して1,803百万円減少し、6,659百万円となりました。主な要因は、買掛金80百万円の減少、未払法人税等535百万円の減少、流動負債「その他」に含まれる未払消費税等564百万円の減少、未払金552百万円の減少及び未払費用76百万円の減少によるものであります。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して3,435百万円増加し、39,866百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益4,112百万円の計上、第56期利益剰余金の配当732百万円の支払によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、概ね当初予定通りに推移しており、2024年12月6日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,260	16,325
売掛金	4,700	3,845
有価証券	2,100	3,100
商品	2,186	2,709
仕掛品	445	684
その他	438	601
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	25,126	27,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	6,613	6,062
機械及び装置 (純額)	0	0
工具、器具及び備品 (純額)	351	425
土地	11,616	11,616
建設仮勘定	-	39
有形固定資産合計	18,583	18,145
無形固定資産	15	16
投資その他の資産	1,168	1,101
固定資産合計	19,767	19,263
資産合計	44,893	46,526
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,715	4,634
未払法人税等	1,222	687
その他	2,457	1,282
流動負債合計	8,396	6,604
固定負債		
退職給付に係る負債	65	54
固定負債合計	65	54
負債合計	8,462	6,659

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	847	847
資本剰余金	1,945	1,969
利益剰余金	34,952	38,331
自己株式	△1,497	△1,473
株主資本合計	36,247	39,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	191
その他の包括利益累計額合計	183	191
純資産合計	36,431	39,866
負債純資産合計	44,893	46,526

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
売上高	29,199	28,744
売上原価	21,093	20,731
売上総利益	8,105	8,012
販売費及び一般管理費	2,012	2,159
営業利益	6,093	5,852
営業外収益		
受取利息	0	12
受取配当金	35	35
受取事務手数料	8	8
受取賃貸料	7	5
その他	2	2
営業外収益合計	53	63
営業外費用		
雑損失	1	6
営業外費用合計	1	6
経常利益	6,146	5,909
税金等調整前四半期純利益	6,146	5,909
法人税、住民税及び事業税	1,586	1,652
法人税等調整額	296	145
法人税等合計	1,883	1,797
四半期純利益	4,262	4,112
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,262	4,112

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
四半期純利益	4,262	4,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	7
その他の包括利益合計	41	7
四半期包括利益	4,303	4,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,303	4,119
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第3四半期連結累計期間の期首から適用しております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
減価償却費	435百万円	728百万円

## 3. その他

## (1) ハードウェア仕入実績

当第3四半期連結累計期間のハードウェアの仕入実績について、当社グループは単一セグメントとしているため、種類別に示すと、次のとおりであります。

種類	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	
	仕入高 (百万円)	前年同期増減率 (%)
ハードウェア	11,443	9.2
合計	11,443	9.2

## (2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間の受注実績について、当社は単一セグメントとしているため、種類別に示すと、次のとおりであります。

種類	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)			
	受注高 (百万円)	前年同期増減率 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	10,317	22.2	6,368	40.6
ハードウェア	18,655	40.1	13,477	141.4
その他	955	2.6	363	△15.5
合計	29,929	31.9	20,209	91.7

## (3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績について、当社は単一セグメントとしているため、種類別に示すと、次のとおりであります。

種類	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	
	販売高 (百万円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	8,070	△0.0
ハードウェア	12,330	△9.8
保守サービス	7,465	10.0
その他	877	30.8
合計	28,744	△1.6